



トライアル
実施中

安全・清潔・効率的！
ホスピタリティ向上に。

運搬・搬送ロボット

KEENON W3

利用シーン



宿泊施設



病院



カラオケ

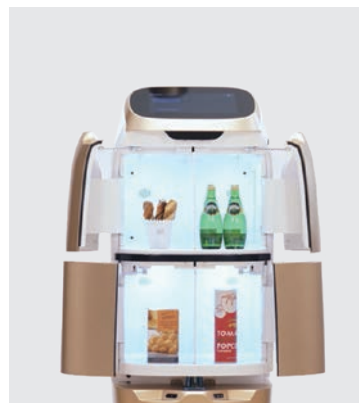


製品の特徴



エレベーター連携で 複数階へ運搬

ロボットが人を介さずに自動でエレベータを乗り降りするためフロアをまたいだ運搬が可能です。



秘匿性の高い 安心・安全の運搬

扉付きのため衛生面も安心。扉はパスワード入力によって開けることも可能。両開き、片開きが選べるほか中のトレイは取り外しできます。



電話通知機能で アメニティ運搬にも

IoT機能を搭載し、自動でお届け先のお部屋に電話をかけることができます。ホテルのアメニティ運搬に便利な機能です。



90Lの大容量 複数任務に対応可能

一度に4箇所まで運搬が可能。90Lと大容量の品物を運ぶことができるので業務を効率化します。

基本機能

- 呼び出しアプリ
- エレベーター連携
- 発話音声の変更
- 落下防止
- トレイ取り外し・高さ変更



製品スペック

製品寸法 (cm)	45.9×54.9×108.1	稼働時間	9～12時間
本体重量	48kg	充電時間	6.5時間
最大積載容量	20kg (上下10kg)	最大走行速度	0.8m/s (調整可能)
最小通過幅	70cm		
トレイ数	2 (4分割可能)		
トレイサイズ (cm)	39.0×38.5×30.0		

KEENON W3の動画はこちらからチェック▶



導入事例

ホテル ホテルサンルートプラザ新宿さま



- 慢性的な人手不足や人件費高騰による採用難
- デリバリーサービスの需要が増加し、特に22時以降に集中。業務が過密化し、顧客満足度が低下している
- ロボットがエレベーターと客室内の内線(PBX)と連携しスタッフの業務負担が軽減
- 夜間のデリバリーサービスにおいても迅速な対応が可能となり、顧客の利便性が向上

病院 東京慈恵会医科大学附属柏病院さま



- 立地の影響もあり慢性的に人手不足である
- 検体や薬剤、医療物品の運搬のために、患者対応に使う時間が限られる
- 看護補助スタッフの1日あたりの平均運搬回数は9.5回から4.8回と半分に削減し、平均移動時間も9分39秒から4分57秒と半分程度に削減
- 少ない人数でも質の高い医療を提供できる環境が実現

※1 ロボット導入No.1のDFA Robotics

ロボットやデジタルが苦手な場合でも、3,500台以上※2の豊富な導入実績をもつDFAだから安心。DFAは補助金申請サポートも行っているため、コスト面で導入を諦めていた施設さまも、まずはお気軽にお問い合わせください。

01

豊富なラインナップ

全国約3,500台以上を導入支援してきた実績をもとに、施設要件やご希望の使い方に合わせて、国内外のロボットメーカーの中から最適な機体をご提案いたします。

02

伴走支援

導入目的に合わせて、ロボットで取得できるデータや、場合によっては、パートナー企業とも連携し、効果の可視化と、最適なオペレーションをご提案し、施設での定着まで伴走いたします。

03

手厚いサポート

貴重な労働力となったロボットが「止まらない・止めない」ために、全国約140ヶ所以上の保守拠点から、オンサイト/リモートで迅速かつ正確な機体保守およびメンテナンスを実現しています。

※1 Pudu Robotics社2022年日本国内販売数「BellaBotベストセラー賞」「代理店最優秀賞」受賞 ※2 2024年9月時点



株式会社DFA Robotics
☎ 03-6823-2696
平日10:00～17:00

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-17-1 TOKYU REIT 虎ノ門ビル6階
E-mail: dfa_is@dfarobotics.com
Web: <https://dfarobotics.com/>

